



●会長挨拶 丸山眞杉先生（1期生）

昭和49年入学の丸山です。この度、同窓会長を小島先生から引き継ぐことになりました。よろしくお祈りします。

目下の懸案事項は3つあります。1つ目は、宮崎医科大学開学50周年を間近に迎えていることです。医学部からは医学部施設の記念改修事業への寄付集めのお願がありました。勿論期待に応えるべく準備をするつもりですが、それだけではなく、50周年という節目に相応しい企画が出来たらと思っています。何しろ半世紀50年ですから。

2つ目は同窓会費の納入のお願いです。ご存じの様に在生も同窓会の正会員として組み入れて、同窓会会員の拡充に努めております。しかし、まだまだ、今時の労組組織率なみの数字で、存在感を示す同窓会としての力は不足しております。会費収入が主な財政基盤である同窓会としては避けて通れない課題です。

3つ目は同窓生、特に卒業生に対するサービスの向上です。これまでの同窓会執行部の頑張りにより、現在、教育支援や部活動補助を含めた在生への応援は充実して来ています。しかし、同窓会のもう一つの目的である卒業生へのサービスという点では、まだまだ足りない部分があると思っています。なんとか工夫して同窓会会員になって良かったと思わせるような事業を展開したいと考えております。

是非とも皆様の力添えをいただき、少しでも目標に近づくように頑張る所存です。とは言え50周年までにあの世に行っていたらごめん下さい。その時は笑って赦してください。

●宮大医学科生の今 = 6年生編 =

6年生は臨床実習（クリニカル・クラークシップⅠ・Ⅱ）終了後の7月31日・8月1日に、Post-CC OSCE（臨床実習後OSCE）を受験しました。この試験は臨床研修開始時に身につけておくべき臨床能力を評価するもので、2020年度から全国で卒業判定に関わる共通課題として正式導入されました。6年生は臨床技術トレーニングセンターのシミュレータ等で事前学習し、試験当日、機構指定3課題と大学独自5課題の8課題に挑みました。また、この合格が卒業要件になったことで、筆記型卒業試験が廃止されました。卒業判定後、大半の6年生は医師国家試験に向けてグループ毎にセミナー室等で勉強します。原則全員受験必須の模擬試験（5回）等で力をつけて、全員合格を勝ち取れる様に頑張ってください！



OSCE事前学習風景

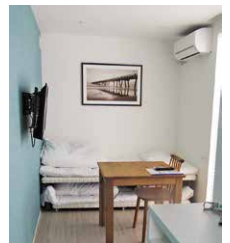
●清武キャンパスに患者付添者等宿泊施設設置

令和2年10月に宮崎大学附属病院患者付添者等宿泊施設「THE CROSS ROADS（ザ・クロスローズ）」がオープンしました。附属病院では、遠方から来院する患者さん及び付添者のための宿泊施設について検討されていましたが、(株)宮崎ドライビングスクールから寄贈の申し出があり、建設されました。外観は、カリフォルニアのリゾート地を思わせるモダンな作りで、宿泊用ユニットハウス6棟と、調理や食事ができる談話室があり、他の利用者との接触が軽減される施設になっております。昨年の運営開始から今年8月までの利用者数は、延べ130名程ということです。

詳しくは、[THE CROSS ROADS](#)のホームページをご覧ください。



宿泊施設外観



室内

今後の行事等

- 令和3年9月 松尾壽之名誉教授業績展示ブース式典
- 令和3年10月 解剖体追悼式
- 令和3年12月 医学研究者育成コース研究発表
- 令和4年1月 同窓会誌「篠懸」発行
- 令和4年1月 国家試験対策委員説明会
- 令和4年2月 第116回医師国家試験
- 令和4年3月 卒業式・学位記授与式
- 令和6年6月 宮崎医科大学開学50周年記念



同窓会室が設置され今年で3年が経過しました。前会長の小島章弘先生と、当時、医学部長であった丸山眞杉先生のご尽力により設置が実現しました。清武キャンパス福利棟1階学生食堂手前にあり、少人数での会議（理事会等）の開催や打合せ、諸手続きや相談に来る学生にも利用しやすい場所となっております。また、ふらっと立ち寄られる先生等、多くの来室者があります。同窓会室の運営は、平日午前9時から午後4時まで、事務職員2人体制で業務にあたっております。現在、各種のイベント開催ができない状況が続いておりますが、新たな事業に取り組んで参りたいと考えております。今後もご支援の程よろしくお祈りいたします。

同窓会室3周年

